

コロナ感染症から子どもと教育を守ろう！NEWS③

新型コロナ感染症に関する通知などの情報や、府高教のとりくみ、現場の声をお伝えします

文科省 高校入試、最終学年以外の学習内容について通知

現在も新型コロナウイルス感染拡大のため全国的に休校措置が続いています。3ヶ月という長い休校期間により学習への不安が高まっています。文科科学省は5月14日に高校入試、15日に最終学年以外の学習内容について、全国の教育委員会に通知を出しました。

高校入試は出題範囲等を工夫

文科科学省は、新型コロナウイルス感染拡大による休校が長期化した生徒が不利にならないよう、出題範囲を工夫するなどの配慮を求めました。

通知には、中学3年で学ぶカリキュラムからの出題に関し「地域の中学校の学習状況を踏まえ、適切な範囲ア内容となるよう設定する」などと示しています。休校が長期化する都道府県の生徒が、親の転勤などで休校の長期化しなかった地域の入試に臨む生徒がいた場合、面接や作文なども用いて選考するなどの方策もあげました。内申書は、出席日数や学習評価の内容の記載、諸活動の記述が少ないことで不利益を被らないよう求めました。この通知は国公立、私立などの全ての高校、私立小学校や私立、公立の中学校の入試についても同様の工夫を求めています。

次年度繰り越し容認

翌日15日には最終学年の小6、中3、高3以外の学習内容について、学習内容の一部を次年度に繰り越すことを特例で認めると通知しました。「原則、年度内で必要な指導を終えるように最大の努力を行っていただくのが大前提」とした上で、夏・冬休みの短縮、土曜授業の実施などによって授業時間を確保し、学習指導要領で学年ごとに定められた学習内容を「次学年または次々学年に移して教育課程を編成する」ことが可能としました。

文科省の新着の通知はこちらで確認できます

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index_00012.html

子どもの発達と学習を最大限保障する観点に立ち、社会全体で子どもを支え、教育活動をすすめることが必要です。府高教は、現場の意見を集約し、各団体に働きかけを行っていきます。また全教を通じて国・文科省へも働きかけていきます。ぜひご意見をお寄せください。

ぜひ職場で掲示や配布をお願いします☆彡 \みんなの願い、みんなで実現!あなたも府高教へ!／



新型コロナ対策について
ご意見をお寄せください
osfuko@yahoo.co.jp

メール



これまでのNEWS



加入はこちら

